



今月の題字写真 >>>

新世界のつぼらや!

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA TOSABORI
OSAKA Y.M.C.A. CROSS CULTURAL CENTER
1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU, OSAKA, JAPAN, 550-0001
<http://osaka-tosabori.wix.com/tosaboriys>
CHARTERED JUNE 5th 1951



“Let us enjoy our club life together” 一緒にクラブの活動を楽しみましょう!

2017~2018 年度 福島真一 会長主題

主 題

- 国 際 会 長 “Let Us Walk in the Light-Together” 「ともに、光の中を歩もう」 Henry J. Grindheim (ノルウェー)
- アジア太平洋地域会長 “Respect Y's Movement” 「Y's 運動を尊重しよう」 Tung Ming Hsiao (台湾)
- 西日本区理事 「2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 大野 勉 (神戸ポート)
- 中 西 部 部 長 「未来には希望がある」 大村 肇 (大阪セネアル)

聖 句

すると、御座 (みざ) にいますかたが言われた、「見よ、わたしはすべてのものを新たに作る」。また言われた、「書きしるせ。これらの言葉は、信ずべきであり、まことである

ヨハネの黙示録 21章5節

強調 テーマ

〈 IBC DBC 〉

IBC/DBC 締結クラブとの交歓だけでなく、交流を深めて協働事業を検討しましょう。

金澤市郎 国際・交流事業主任 (京都クラブ)

卵 と 壁

岡野 泰和

初春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。新たな一年がみなさまにとって実り多きことを祈念致します。

本来ならば年頭にあたり喜びに満ちたメッセージを書くべきところでしょうが、昨年から新年にかけて世界の情勢はまた一つ混迷の度が深まり、暗澹たる気分になっています。米国大統領の突然の表明によりエルサレムをめぐる長年の国家民族間の対立は未だかつてないほどに危機的な状況に見舞われています。この問題を考えるとき、数年前に作家の村上春樹さんがエルサレムでの文学賞受賞に際し行った表題のスピーチを思い出される方も多いでしょう。エルサレムの帰属の問題については歴史的背景や民族間の主張の違い、宗教間の解釈の対立がさらに新たな対立を生む悪循環に陥っており、そこにいくつもの政権が利己的に関与することでより問題の解決を遠ざけています。そしていつもその犠牲になるのは民衆であり、子どもをはじめとした声を奪われた力なき人々なのです。そのことを村上氏は「卵と壁」という比喩を用いて実にシンプルにかつ本質をついた表現で世界に発信しました。本質は「個人の尊厳」と「システム」の対立であり、彼は正義に関わらず常に個人の側にたつてシステム即ち国家や武力に抗うと表明しています。それは作家としての使命であり、システムによって個人の尊厳が損なわれることを許してはいけないと訴えました。

私たちは何事においても何が正しいのかを考えるだけでなく、システムに人の尊厳が奪われることに目を背けることのないようにしなければなりません。日本のなかにおいてもこれまで以上にそのことが求められているのではないのでしょうか。

To acknowledge the duty that accompanies every right



報告者 ・ 丹吾 礼

12月例会報告

ソプラノ歌手が歌う クリスマスソング！！

12月は普段より一週間早く12月12日に声楽家の南奈緒さん、ピアニストの蜷川千佳さんをお迎えしての、クリスマス例会。チャペルにクリスマスの飾りつけをして、静かにクリスマスをお祝いしました。

南さんのレクチャーできよしこの夜をうたったあとは、コンサートは有名なクリスマスソングの、オーホリーナイト、ピアノソロ、イルバーチョと、クリスマスの音楽を楽しみました。最後にホワイトクリスマスを英語でうたい、コンサートは終了。

日時：2017年12月12日(火) 18:30～20:20
 場所：土佐堀YMCA 10階
 内容：「ソプラノ歌手が歌う ♪♪♪
 クリスマスソング ♪♪♪」

オークションにはクリスマスにちなんだ賞品も並び、はじめて例会に来られた方もオークションに参加して下さいました。

参加して下さった皆様、ありがとうございました。

来年も色々な方に来ていただいでのコンサートが何度かありますので、ぜひ例会にお越しください。

報告者 ・ 工藤 義正

12月役員会報告

1. 12月例会
 [12月12日(火) 18:30～20:20 大阪YMCA 10階]
 プログラム：「ソプラノ歌手が歌う
 ♪♪♪ クリスマスソング ♪♪♪」
 講演者：南 奈緒さん 蜷川千佳さん
2. 12月会計報告
3. 今村さんを偲ぶ会お礼状発送
4. 第3回中西部評議会 1月20日(土) 午前中 YMCA会館
5. CS/BF ファンド徴収について
6. 土佐堀YMCAチャリティークリスマスコンサート
 12月8日(金) 大阪YMCA会館10階 参加者:4名

日時：2017年12月19日(火) 18:30～20:30
 場所：奥田ビル3階
 出席者：福島会長、岩原、岡野、奥田、工藤、丹吾



12月例会出席者数		12月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	11名	会員例会出席者	11名	切手	0pt	12月分	3,500円	12月分	8,000円
広義・功労会員	2名	メーキャップ	0名	現金	0pt				
メネット	2名	合計	11名						
コメット	0名	現会員数	16名						
ビジター・ゲスト	14名	出席率対象数	12名						
出席者合計	29名	出席率	91.7%	今期合計	0pt	今期合計	30,500円	残高合計	1,333,131円

韓国ハンバットクラブ 「IBC 訪問記」

(11月18日の偲ぶ会を前にし、韓国のIBC 2クラブを訪問しました)

10月23日(月)鐘路のソウルYMCAで用件を済ませ、京釜線の特急でテジョン駅に着いたのは16時25分。約束の時間に滑り込みセーフ。今回のIBC訪問はハンバットクラブから。3月の訪問の折一緒に食事をした、駅近くの中韓料理店でハンバットクラブの呂ドウホン会長、金ジョンビル地方長、庚ビョンブワイズ、張フィテクワイズと再会。話は今村一之ワイズの偲ぶ会について。ハンバットクラブと土佐堀クラブがIBCを締結してから45年目になるので、「数名は出席しなければ」との意見が役員会で出たものの、当日はハンバットの地元の教会で大きな行事があり、メンバーの大半が教会長老のため、出席が困難になったと経過説明を受けました。そして、「出席できないのは残念だけれど、皆さんによろしく」と会長・地方長の言葉が添えられて貴重な誠金贈呈がありました。ソウル帰着は21時40分。翌日は済州へ。(岩田 晋 記)



張ワイズ、呂会長、金ワイズ(地方長)と共に。庚ワイズはカメラ係でした

韓国 三多クラブ「IBC 訪問記」

今村一之ワイズを偲ぶ会の説明を兼ねて前日のハンバットクラブに続き、10月24日(火)はIBC 三多クラブを訪問。ソウル市内の宿所で早朝4時40分に起床し、始発の地下鉄で金浦空港へ向かいました。済州空港で金ヨンギョン会長、文スンジョンワイズと合流し、済州大学校の在日済州人センターへ。ここで私の個人的な用件を済ませた後、当大学で教鞭をとる李キソクワイズを交えて昼食とコーヒーを楽しみながら、偲ぶ会について説明し話し合いました。空港に近い文デタンワイズ OB の自宅に入ったのは15時過ぎ。門をくぐると、庭一面に野菜などが栽培されていて小さな農園の雰囲気。故今村ワイズも幾度かここへ足を運ばれたことを思うと感慨もひとしお。大きな実をつけた柿の木が印象的。大阪での再会を期し、済州発19時のフライトでソウルへ戻りました。



緑豊かな文デタン宅で

ハンバットクラブ大活躍！

韓国大田市の牧園大学校で開催された『外国人留学生のための愛の分かち合いバザー会』でハンバットクラブが奉仕活動を行ったことが現地のキリスト教新聞で大きく報道されたことは、ブリテン11月号で紹介しましたが、具体的にどんな内容であったのか、その写真が届いています。(岩田 晋)
(写真は新聞記者によるもので、以下、新聞記事の和訳です)



<http://www.kidoktimes.co.kr>



<http://www.kidoktimes.co.kr>



<http://www.kidoktimes.co.kr>



<http://www.kidoktimes.co.kr>



<http://www.kidoktimes.co.kr>

国際ワイズメン韓国地域西部地区大田地方ハンバットクラブ（会長 呂ドウホン）は牧園大学校国際協力課主催の「食べ物文化祭と愛の分かち合いバザー会」に参加し、留学生達に誠金および誠品を贈呈し、意義深い奉仕活動を繰り上げた。

大田地方の金ジョンピル地方長と呂ドウホン・ハンバットクラブ会長は会員 10 余名と共に牧園大学校学生会館前で開かれた行事で、留学生が作った料理を分け合い、意思疎通の時間を持った。

この日の行事は当大学に在学中の外国人留学生が自国の文化を知ってもらうために、伝統衣装、料理、歴史と音楽を紹介する行事だ。

牧園大学校の ユンビョン教授が外国人留学生を対象に、2011 年に「外国人留学生交流 Festival」を最初に開き、今年で 7 回目を迎え、名実ともに牧園大学校の代表的祝祭の位置を占めるようになった。

日本、中国、ベトナム、インドなどの外国人留学生が自国の料理の腕前を自慢し、独特の香辛料と民族衣装、伝統音楽がうまく溶け合っ、ここを訪ねる人達に楽しさと美味の贈り物をした。また、インドの留学生は自国の伝統音楽に合わせて踊りを披露して異色な雰囲気を出し、会場を一層面白くして拍手喝采をあびた。

呂ドウホン ハンバットクラブ会長は誠金と誠品を留学生に贈呈し、「ハンバットクラブの元会長であるユンビョン教授の努力で作られた祝祭がいつまでも続くことを祈る」と述べ、「留学生の皆さんが健康で熱心に勉強して、よい思い出を沢山作って下さい」と語った。

ユンビョン教授は「年々、学生達の参加が増えて来ている」と言い、「世界各国の文化を理解して、共に楽しむ祝祭になってほしい」と強調した。



<http://www.kidoktimes.co.kr>



<http://www.kidoktimes.co.kr>

OYIS Profile 17

Diwali (ディワリ) って聞いたことはあるでしょうか？例年10月末から11月初めのインド暦第7番目の月の初めの日のことだそうで、ヒンズーの富と繁栄を司るLakshmi女神を崇め新年を祝い合う、インド最大のお祝いの日です。Lakshmiとは日本の弁財天のことだそうです。インド国内で大移動するだけでなく、世界中から帰ってくる人たちが国中溢れるようで、OYIS生のあるインド人家庭は学校もそっちのけで3週間もインドに帰ってしまったくらいです。またあちこちで爆竹や花火が爆音を立て煙が酷いので、ニューデリーでは禁止されたほどだそうです（もっとも無視している市民も沢山いるそうですが）。

家庭では一般的に以下の5つのことをするそうです。

1. 家の大掃除をし、服や靴を新調する。
2. 家族で集まって過ごし、ご飯を食べ甘いお菓子を食べる。
3. ディワリまでのシーズンではギフトの交換をする。
4. 近所の人や親しい人と「Happy Diwali」と挨拶をする。
5. Lakshmiにお祈りをする。

インド人口が増えてきているOYISでは、Diwaliにちなんでインドのお母さんたちが、舞踊や料理を披露してPTAのファンデイズに大きく貢献していただきました。幼稚園児たちもインドのことを聞いたり飾りを作ったりで興味津々です。それにしても、サリーを着てインド風に化粧されると皆さんドッキリするくらい奇麗です。

文責：SK生



中川メンのハワイ通信～ハワイからALOHA～♪～

インフルエンザにかかっている人がふえてきましたが、みなさんは大丈夫ですか。私たちは今のところ元気で過ごしております。

去年の11月、日本に帰国していた折にインフルエンザの予防接種を打ってもらおうと小児科医院へ子供たちを連れていきました。注射を終えて、受付の所に行くのと、子供は2度、接種を受けないといけないこと、そして料金が2人で一回6000円と告げられ、ブツたまげてしまいました！なぜならハワイではインフルエンザの予防接種は、タダ!!

だからです!

健康保険でカバーされるのです。また、子供の場合は小児科へ連れて行くか、学校へナースが来て打ってくれますが、大人の場合はドラッグストアと呼ばれている薬局でチョロッと打ってくれます。ハワイでは薬剤師がインフルエンザ予防接種を打てる資格があるのです。健康保険を持っていなくても、\$20くらいです。

アメリカの病院のシステムは日本とは少し違います。日本では風邪をひいてもすぐ大きな病院へ行ったり、耳が痛いからと言って直接耳鼻科に行くのは普通ですが、ハワイではそうではありません。まず、病院とは基本的に入院をしたり、手術をしたりするところです。具合の悪いところがあると、まず、ファミリードクター、またはプライマリードクターと呼ばれているかかりつけのクリニックに行きます。そこでドクターが判断をして、他の専門医に回したり、病院に入院させたりするのです。まだ、私がアメリカに行って間もない頃、耳が痛くなり、知らなかったので自分で調べて耳鼻科の専門医に行きました。もちろん、診察してはくださったのですが、大したことではなかったので、今度からはまずかかりつけのクリニックで診てもらおうように言われました。みなさんも、もし、アメリカに長期滞在することがあれば、まずかかりつけ医を決めてください。

さあ、いよいよ冬休み。私たちはクリスマスとお正月の期間はハワイに戻ります。着いたらまず一番に予防接種です。それまで、どうか、インフルエンザにかかりませんように!



2018

January

TOSABORI

MONTHLY MEETING PROGRAM

< 中西部合同新年会 >

日時：2018年1月20日(土)
受付開始：11:30~
12:00~15:00
会場：大阪YMCA会館 2階ホール
会費：6,000円
1月クラブ例会とします。

NEW HAPPY YEAR!

▽ 今後の予定 ▽

— 1月 —
20日(土) 中西部合同新年会 大阪YMCA会館ホール
23日(火) 第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
23日(火) ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

— 2月 —
17日(土) 中西部メネットアワー(14:00~) 土佐堀YMCA
20日(火) クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA
27日(火) 第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
27日(火) ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

▽ 今月の誕生日・結婚記念日 ▽

— 誕生日 —
2日 永井 温子

— 結婚記念日 —
11日 中川 雅世・マーティン・ロバート

【次年度(2018~19)役員選挙公示】

会長(内定)・副会長・書記・会計
立候補される方は 選挙管理委員長：丹吾直前会長 まで
締め切り：1月第二例会前日(1月22日)

YMCAニュース

■第297回 早天祈祷会

日時…2018年1月19日(金) 7:30~8:30
証し…宮原 学さん(YMCAサンホーム 施設長)
場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

■土佐堀YMCAチャリティーボウリング大会

日時…2018年1月27日(土) 17:30~
場所…桜橋ボウル
北区梅田2-4-2(地下鉄西梅田10番すぐ)
参加費…3,500円 参加申し込みは工藤メンまで

